

令和5年度全国学力・学習状況調査の結果について

綾部市教育委員会

1 実施概要

- (1) 実施日 令和5年4月18日(火)
- (2) 実施学年 小学校第6学年・中学校第3学年
- (3) 調査内容

ア 学力状況調査(教科に関する調査)

- ・小学校第6学年:国語、算数
- ・中学校第3学年:国語、数学、英語

※ 「主として『知識・技能』に関する問題」と「主として『活用』に関する問題」とを一体的に問う問題が出題されている。

※ 中学校で4年ぶり2回目となる英語の教科調査が実施された。「話すこと」調査については、1人1台端末等を用いたオンライン方式により実施された。

イ 学習状況調査(質問紙調査)

- ・学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する児童生徒に対する調査
- ・学校における指導方法に関する取組等の学校に対する調査

(4) 実施学校数・参加児童生徒数

	区 分	実施学校数	参加児童生徒数
小 学 校	全 国	18,672校	964,350人
	綾部市	10校	206人
中 学 校	全 国	9,408校	893,528人
	綾部市	6校	230人

2 学力状況調査(教科に関する調査)の結果から

小学校は、国語、算数とも、全国平均正答率(以下、「全国平均」という)を上回りました。中学校は、国語、数学、英語とも、全国平均を下回りました。

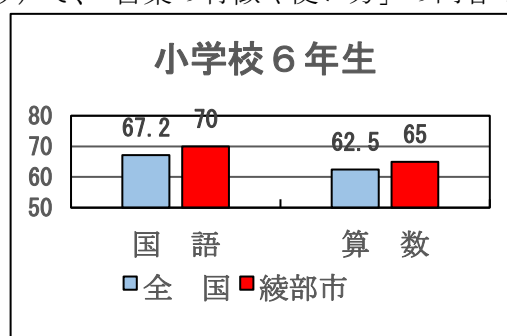
		全 国	綾部市			全 国	綾部市
		小 学 校 6 年 生	国 語			67.2	70
	算 数	62.5	65		数 学	51.0	46
					英 語	45.6	39

※ 市の平均正答率は、整数値のみで公表することとされています。

(1) 小学校

国語は、学習指導要領の内容(以下、「内容」という)で、「言葉の特徴や使い方」の内容のみ全国平均を下回り、その他の内容は全国平均を上回りました。問題別でみると、全国平均を上回ったのは、「話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら自分の考えをまとめて書く」問題などでした。全国平均を下回ったのは、「漢字を文の中で正しく使う」問題などでした。

算数は、全ての内容で全国平均を上回りました。問題別で全国平均を上回ったのは、「複数のグラフの



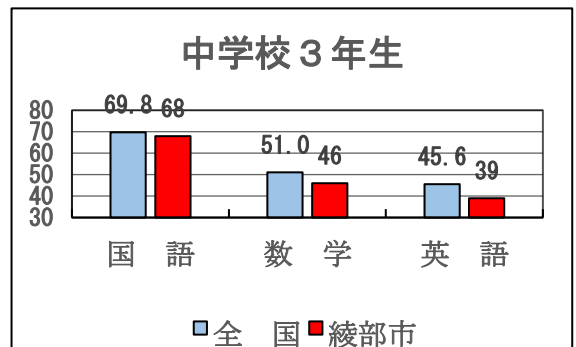
違いを見出して記述する」問題などでした。全国平均を下回ったのは、「 $66 \div 3$ の筆算の仕方の意味理解」の問題などでした。

(2) 中学校

国語は、「読むこと」と「情報の扱い方」に関する内容は全国平均を上回り、その他の内容は全国平均を下回りました。問題別で全国平均を上回ったのは、「文章のまとまりを考えて見出しを書く」問題などでした。全国平均を下回ったのは、「漢字を書く(おし量って)」問題などでした。

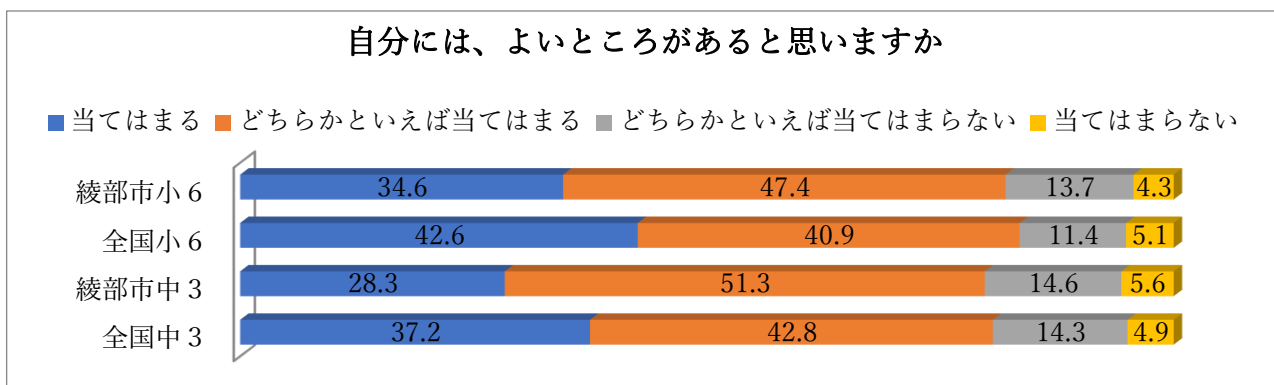
数学は、すべての内容で全国平均を下回りました。問題別で全国平均を上回ったのは、「事象をグラフや式を用いて数学的に説明する」問題でした。全国平均を下回ったのは、「四分位範囲・箱ひげ図の意味理解」の問題などでした。

英語も、すべての内容で全国平均を下回りました。問題別で全国平均を上回ったのは、「書き手の意見に対する自分の意見を書く」問題でした。全国平均を下回ったのは、「聞き取る」「読み取る」問題などでした。



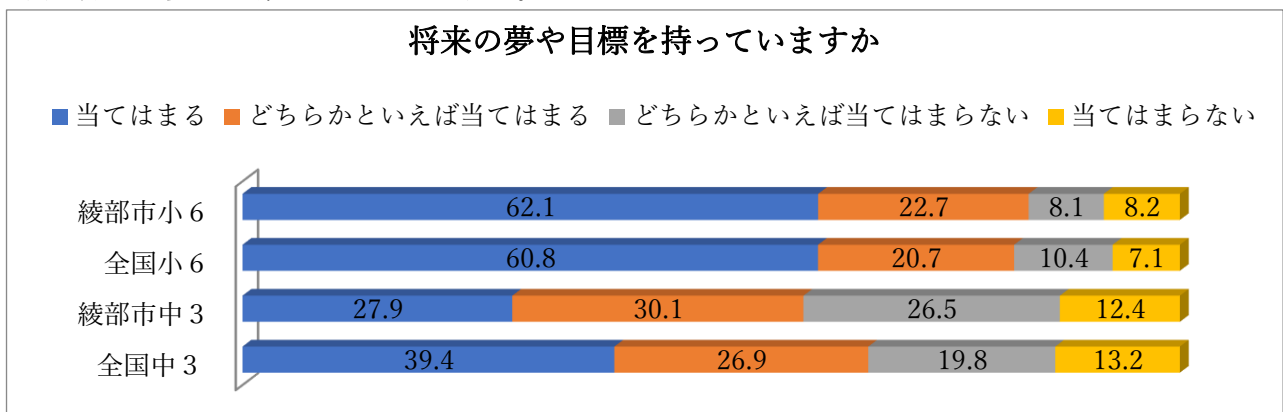
3 学習状況調査(質問紙調査)の結果から

(1) 自分には、よいところがあると思いますか



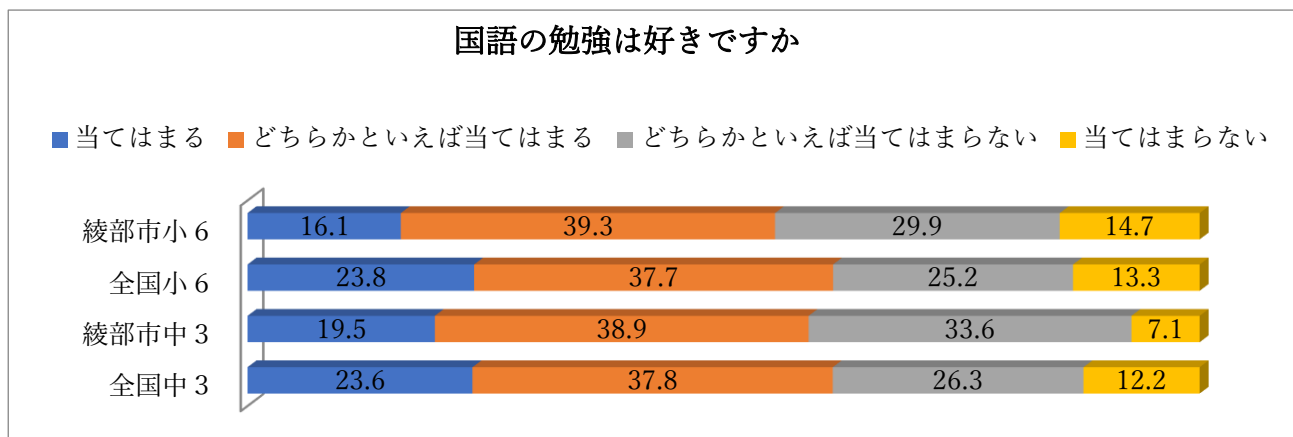
小学生、中学生ともに、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」の割合が全国値を下回っています。(小学生-1.5% 中学生-0.4%)

(2) 将来の夢や目標を持っていますか。



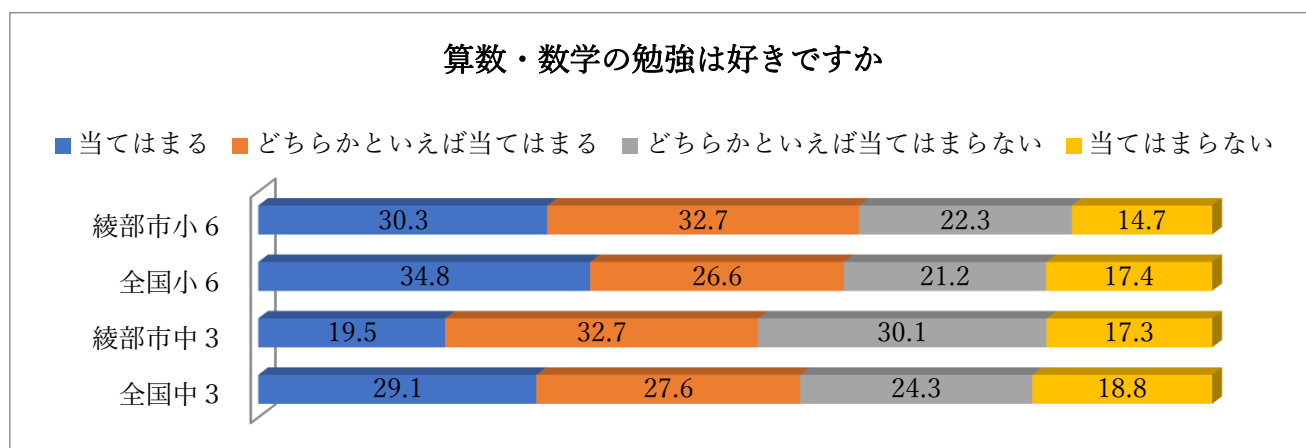
小学生は、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」の割合が全国値を上回り、中学生は下回っています。(小学生+3.3% 中学生-8.3%)

(3) 国語の勉強は好きですか。



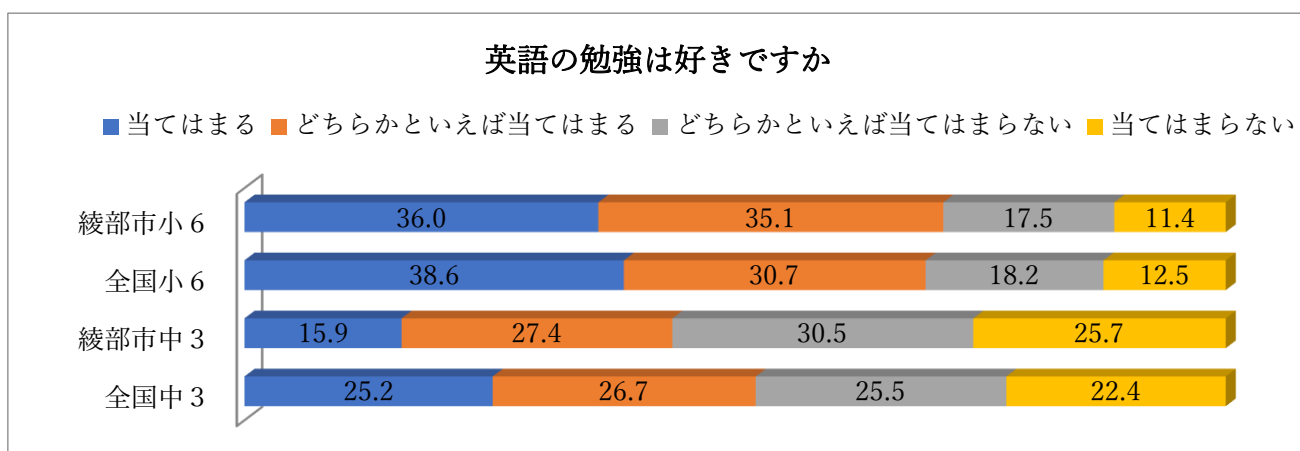
小学生、中学生ともに、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」の割合が全国値を下回っています。(小学生-6.1% 中学生-3.0%)

(4) 算数・数学の勉強は好きですか。



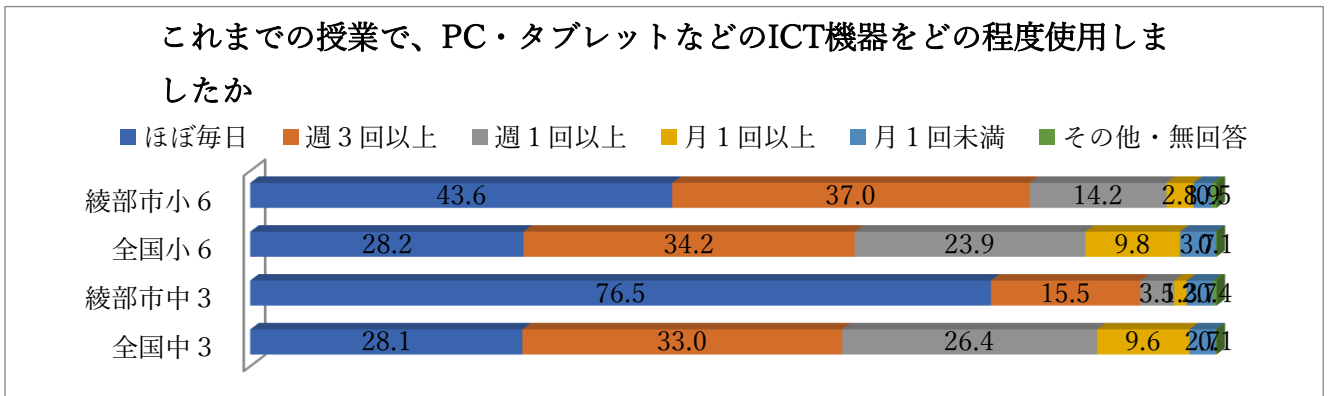
小学生は、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」の割合が全国値を上回り、中学生は下回っています。(小学生+1.6% 中学生-4.5%)

(5) 英語の勉強は好きですか。



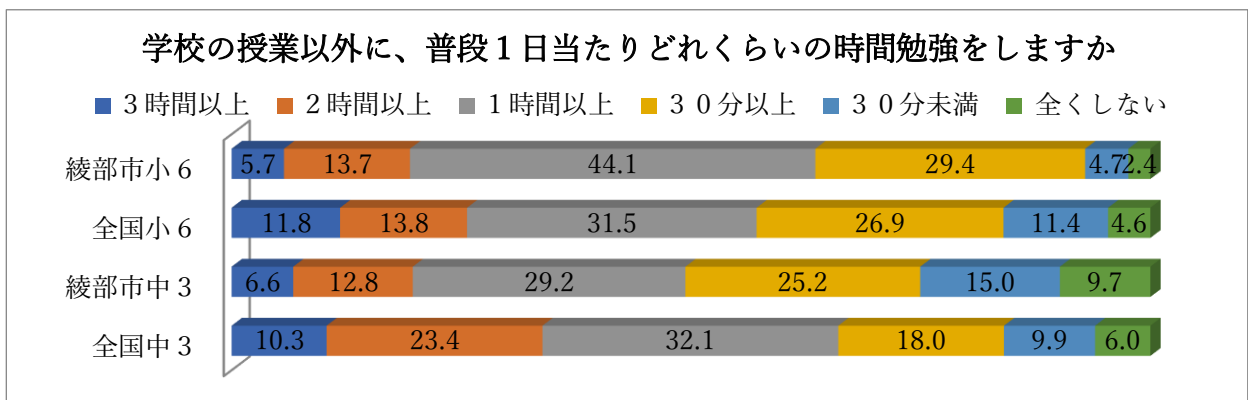
小学生は、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」の割合が全国値を上回り、中学生は下回っています。(小学生+1.8% 中学生-8.6%)

(6) 5年生までに（中学1・2年生で）受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用しましたか。



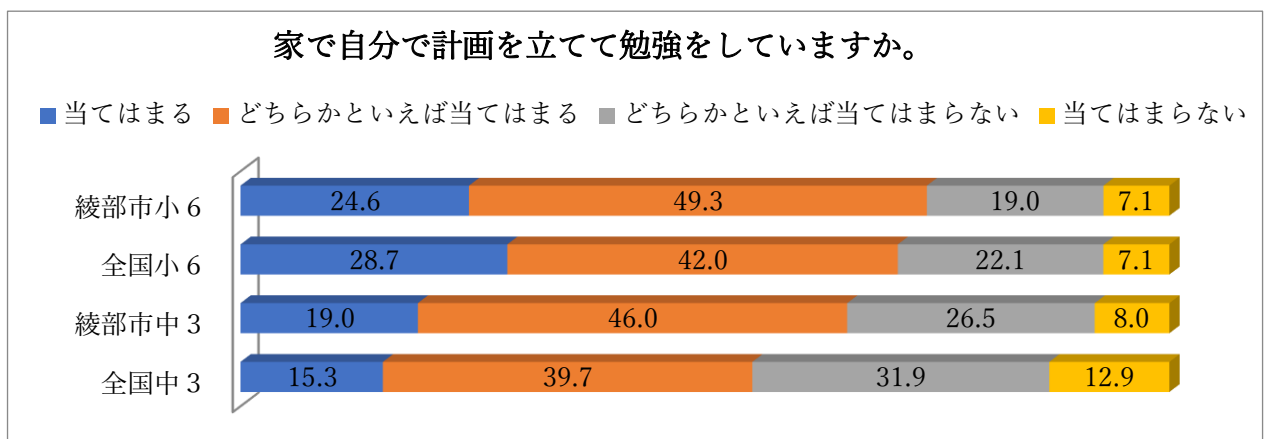
小学生、中学生ともに、「ほぼ毎日」の割合が全国値を上回っています。（小学生+15.4% 中学生+48.4%）

(7) 学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれぐらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む）



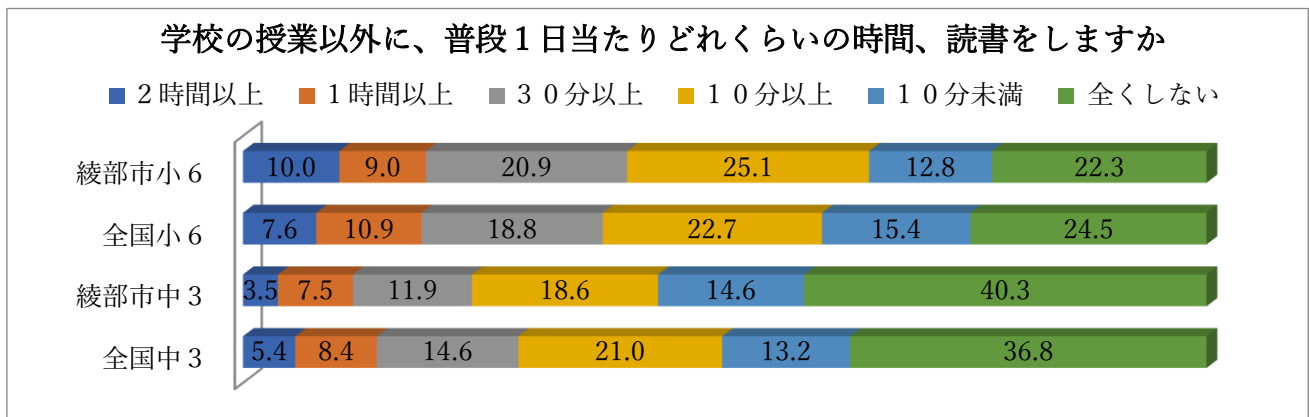
小学生は、「1時間以上」の割合が全国値を上回り、「全くしない」割合は下回っています。中学生は、「3時間以上」「2時間以上」「1時間以上」の割合が全国値を下回り、「30分未満」「全くしない」の割合は全国値を上回っています。

(8) 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。



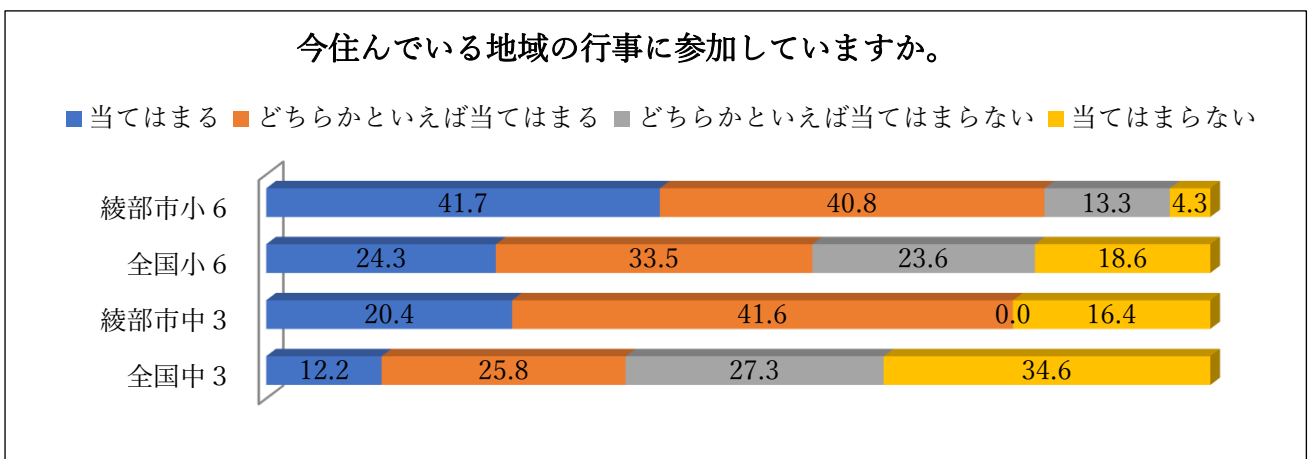
小学生・中学生ともに、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」の割合が全国値を上回っています。（小学生+3.2% 中学生+10.0%）

(9) 学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか
（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）



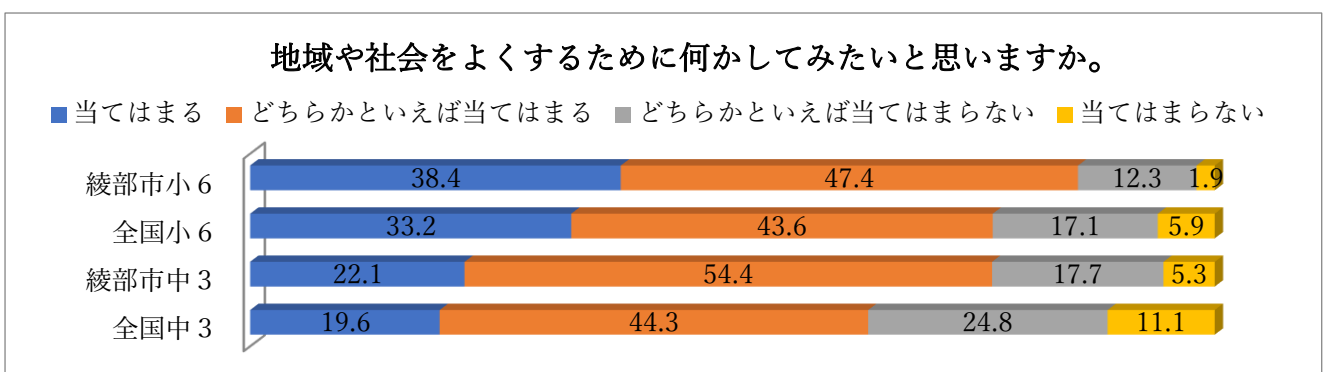
小学生は、「2時間以上」「1時間以上」「30分以上」を合わせた割合が全国値を上回り、「10分未満」「全くしない」を合わせた割合は全国値を下回っています。中学生は、「2時間以上」「1時間以上」「30分以上」を合わせた割合は全国値を下回り、「10分未満」「全くしない」を合わせた割合が全国値を上回っています。

(10) 今住んでいる地域の行事に参加していますか



小学生、中学生ともに、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」の割合が全国値を上回っています。（小学生+24.7% 中学生+24.0%）

(11) 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。



小学生、中学生ともに、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」の割合が全国値を上回っています。（小学生+9.0% 中学生+12.6%）

<結果より>

学力状況調査（教科に関する調査）の結果から、明らかになった成果についてはさらにその力を伸ばすよう、課題についてはその解決を図るよう、「主体的・対話的で深い学び」を目指す「綾部市の『あい』のある学習」を通し、子ども同士の関わり合いの中で子どもが主体的に学びあう授業改善をより一層進めます。

また、学習状況調査（質問紙調査）の結果から非認知能力に着目し、互いを認め合い高め合う「あい」のある教室づくり（学級経営）により一層取り組むとともに、「地域総ぐるみ」での子育てを大事にしている綾部市ならではの教育を大切にしていきます。

綾部市では「あい紡ぎプラン（綾部市小中一貫教育基本構想）」や「学校教育の重点」で「8コマ学習」を掲げ、中学校ブロック毎に作成されている「家庭学習のてびき」等を活用して家庭学習の充実を目指すなど、中学校ブロックや各学校において特色ある教育を進めているところです。今後も、一貫教育の中で「綾部市の『あい』のある学習」を手立てとして小学校と中学校の授業改善をつなぐとともに、児童生徒に「自ら学ぶ力」を身に付けさせることを目指した取組を進めていきます。